

# 土地造成工事が完了

平成17年3月に工事請負契約を締結しました土地造成工事が18年11月30日に完了しました。

この工事は、造成区域内の4つの尾根筋を切土し、2つの谷筋に盛土を行って、ごみ処理施設建設用地として、平地約4haを確保するとともに、県道野間出野一庫線から進入する車両などを施設を建設する平地部へ誘導する構内道路(2車線片側歩道)および3カ所の雨水調整池などを新設した工事です。

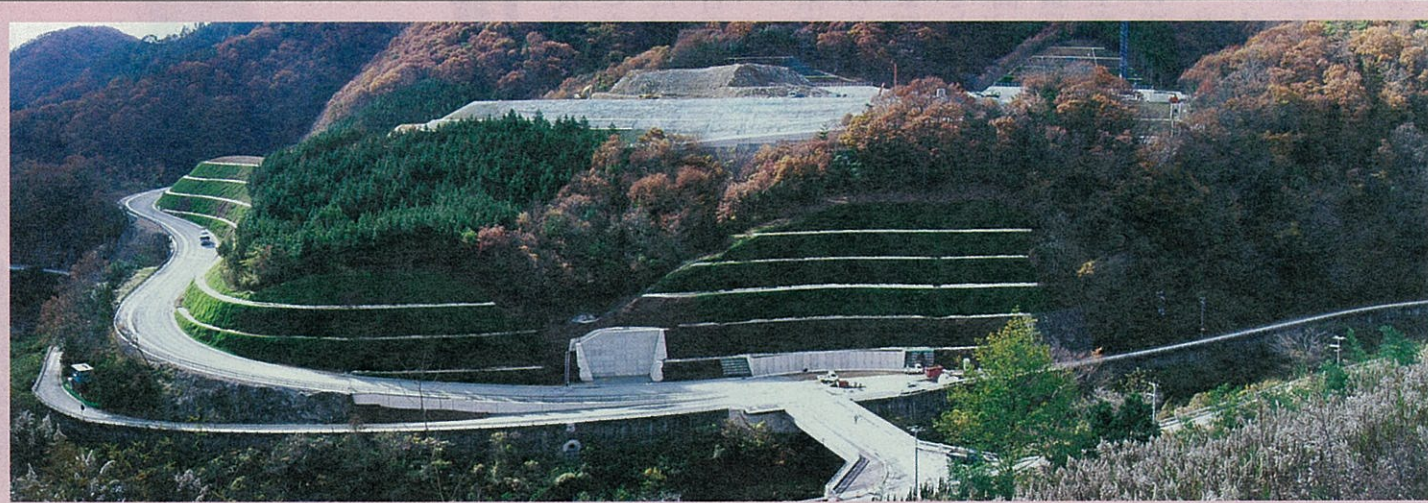
また、工事による切土後の法面には、緑地部分を復元できるような花粉症対策を考慮した種子の吹き付けを行い、周辺の自然環境に配慮した施工を心掛けました。

工事中、切土において硬い岩が想定よりも多く、困難な工事となりましたが、岩掘削の工法を検討することで、解決することができました。

## ごみ処理施設の稼働予定

これまでごみ施設の稼働は、20年春をめざしていましたが、土地造成工事の構内道路などの岩掘削に時間を要したため、施設建設の着手が予定より遅延し、21年春の稼働に変更することとなりました。

構成市町の住民の皆さまには、ご迷惑をおかけしますが、何とぞご理解のほどよろしくお願い致します。



1 造成区域全景

(平成18年11月30日現在)



土地造成工事平面図

4 北側調整池



2 構内道路



3 焼却施設棟工事状況



5 南側調整池



## 議会のようす

### ◆第3回臨時会

—平成18年11月20日—

平成18年第3回猪名川上流広域ごみ処理施設組合議会臨時会は、平成18年11月20日に開会して、同日閉会しました。

この臨時会において、議長選挙、副議長選挙が行われ、議長は川西市の松田恭男氏、副議長は能勢町の吉田げんばち氏に決まりました。

また、平成18年度補正予算(第2回)案、土地造成工事請負契約の変更案、人事案件が上程され、いずれも可決、同意されました。

### 予算

・平成18年度猪名川上流広域ごみ処理施設組合補正予算(第2回)(原案可決)

・歳入歳出補正額

159,669,000円

### 議決

・土地造成工事請負契約の変更(原案可決)

・請負金額の変更

変更前

1,984,500,000円

変更後

2,144,168,250円

### 人事

・監査委員の選任について〔同意〕

・道上 善崇氏(猪名川町)